

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：グレン E. エステス シニア / ガバナー：橋田 弥寿男

会長：黒淵陽夫 / 幹事：島崎政敏

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：中島捷二 / 副委員長：境野登章

委 員：岡田則之、島田修、反町清
大谷浩一、山本栄治

2004～05 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを祝おう」



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

第1890回 例 会 (9月2日)

来訪者のご紹介

ものづくり大学助教授 増淵 文男 様

米山奨学生 フランチェスカさん
グエンハーさん

会長挨拶 黒淵陽夫 会長



皆さん今日は。

アテネオリンピックも無事終了し、日本人選手の活躍も各種競技でみられ、期間中、寝不足の方も多かったのではないかと思います。

金メダル16個、銀メダル9個、銅メダル12個を獲得し、世界中に日本の存在感を示せたかなと感じております。私も一度だけ、メダルを触った事があります。たまたま高校の体操の教師が上迫忠夫というヘルシンキのオリンピックで活躍した体操の選手であり授業に持参してくれて、見せていただきました。大変重く、ずっしりとした重量感があり良いものでした。

さて本日は、ものづくり大学の増淵先生の2回目の卓話であります。前は「景観」についてお話を頂きましたが、今回は「歴史を活かしたまちづくり」という事で、お話を頂戴する事になっております。今から大変楽しみであり、皆さんも期待していただきたいと思っております。

先週の土曜日に深谷市産業会館にて第一回の地区ロータリー財団セミナーが開かれ、私と財団委員の横田会員で出席してまいりました。

財団の寄付に付いては私もあまり良く分かっておりませんが、当日の説明で幾らか分かったような気になりましたが、年のせいかすぐ忘れてしまい、又本でも読んで確認をしていきたいと思っております。

それと8月29日で「アジアの子供たちの絵日記展」が終了し、31日の日に小林世界社会奉仕委員長、福島委員、島崎幹事、私であとかた付けと作品の返送を行って、博物館に御礼をしておきました。7月24日から8月29日の期間中、4177人の方々が作品展をご覧になったそうで、展示の意義が少し達成されたかなと感じております。

この展示会がアジア諸国の相互理解と、アジアにおける識字率の向上に寄与できればと願っております。

それと地区から採択制定案04-19に付いての説明が来ております。これは「ロータリー親睦活動を例会出席とみなす」と言う内容の事に関して、ありますが、結論から言うと国際ロータリーにおいて公式認定された「ロータリー親睦活動」の事であり、クラブや地区の親睦活動を意味していないという事でありました。従いましてこれまでどおり、クラブの理事会で承認された奉仕活動などは、例会出席としてみなすことに付いては変わらないと言う事でありました。

又、本年度の規定審議会の決議に反対であれば、10月18日までに反対書式に記入の上、反対の項目それぞれに意思表示をして、エバンストンの世界本部まで送る事になっている、と言ってきました。先日のガバナー公式訪問で、人頭分担金についての地区の考え方等に付いて質問した事の効果が、少しあったかなと思っております。

本日はあまり時間がないので、以上とさせていただきます。



フランチェスカさんと
グエンハーさん(中央)

卓 話 増 渕 文 男 先生



永島会員より卓話者紹介

増渕先生の2回目の卓話であり、先生の教えを参考に行田市の町づくりを進めて行けたらと思います。

先生の研究室ホームページ

<http://www.iot.ac.jp/building/masubuchi/index1.html>

昔から、水を制する者は国を征すると言う諺がある様に、現在の世の中でもいかに水をコントロールすると言う事が重要であります。

水環境を考える時に、地球上の水量は 1.4×10^{17} tの17乗tあると言われ、その内訳は、

- ・海水 97.5%
- ・陸水 2.5%
- ・氷 1.84%
- ・地下水 0.64%
- ・湖沼 0.008%
- ・水蒸気 0.001%
- ・河川 0.0001% (1.4兆t)

となります。

ちなみに人間1人あたり1年間使用する水量は、22t、全人類が1年間に使用する水量は0.15兆tとの統計があります。

水の収支を計算すると、海では405兆tの降水があり、陸では106兆tの降水があります。また海では449兆tの蒸発、陸では62兆tの蒸発があり、海では-44兆t、陸では+44兆tの収支となります。

また、水量の入れ替わる時間は大気中9.3日、地下水1000年、海水3000年と言われていています。

歴史的に見て水が循環するとの説を主張された方にDavincParissy(1580年)、PirerPerrault(1674年)がおられますが、昔は宗教裁判があり近年になって水が循環するとの学説が認められる様になりました。

水が循環するとの考えから見れば、1度汚染された水は元の戻る事が出来ず、いかに水を大切にすること(水に限らず、すべての資源の有効活用、リサイクル化)が重大な問題となります。

人体の成分比を見るに、水分60%、タンパク質18%、脂肪18%で人体の水分影響は3%減で、

運動低下、5%減で脱水症状、10%減で熱中症を起こすと言われており、私たちが健康な身体を保持する上においても適量の水の摂取が大切であると言う事が理解できます。

まさに昔から水を制する者は世界を長寿を征すると言う事ができます。

次に町づくりの事例紹介として横浜市の町づくりについて述べてみたいと思います。

横浜市では歴史を生かした町づくりをテーマにして、東京のベッタウンから都市横浜へ、三菱横浜造船所跡地の有効活用、ウォーターフロントの回生など歴史と景観を活かした再開発事業を行いました。その結果として東京に無い物を用意しエキゾチックな港町「みなとみらい21」、鉄道の跡を残す舗道(増渕先生の強い要望により舗道を優先させるため、ビルに舗道通過の空間を空けさせた)、住宅用地と商業用地との町の2分化などがはかられました。

行田市は城下町であり古い歴史を有する町であります。次回において、行田市の水と歴史をいかした町づくりについて述べたいと思います。

幹事報告 島崎政敏 幹事



①本日、9月定例理事会が開催されました。内容につきましては2~3日中に、ファックスやメールにてお知らせ致します。



②新たに事務局員となります、吉田久子さんには今後事務所機能をアップするよう仕事をさせていただきますが、平日の10時から4時まで事務所に勤務していただけますので、メンバーの皆様にはぜひ事務所に足をお運びいただき、何かとご指導アドバイス等を下さいますようお願い致します。

③次回例会は9月9日(木)夜間例会です。
午後6時30分食事、7時00分開会
会場 アドバンテスクラブハウス

Mr. Kato

会員予定者1名あり。
ロータリー情報委員会を開催
し審議検討する。
(9月7日 PM6:30
レストランゆもにて)



正会員数	73名	●	メイクアップ°	4名
本日の出席者	40名	●	出席率	60.27%



☆**黒淵会長** 増渕先生、本日二回目の卓話お世話になりますありがとうございます。誕生祝いありがとうございます。

☆**島崎幹事** 増渕先生、二度目の御講演有難うございます。

☆**永島会員** ものつくり大学、増渕先生本日卓話ありがとうございます。
「水」を通して行田の歴史がよみがえって来ます。

☆**湯本会員** 湯本村に1500メートルから45度の天然温泉がみつかりました。

☆**小林会員** アジアの絵日記展無事に終了しました。ご協力有難うございました。

☆**大野会員** 増渕先生御講演ありがとうございます。
誕生祝いありがとうございます。

☆**真貝会員** 事務局、吉田さん豊富な経験をもとに頑張ってください。お世話になります。

☆**中島会員** 石とコンクリートで固められた我が家の庭で、20年ぶりに殿様蛙を見ました。自然の息吹を強く感じました。

☆**大谷会員** 8月が誕生日でしたが、祝い有難うございます。

☆**誕生祝いは有難うございます。**
小池英輔会員、小山会員、小池利昌会員
小島会員、反町会員

☆**湯本温泉湧出しおめでとう御座います。**
渡辺会員、斉藤会員、長島隆行会員

☆**蔭山会員** 湯本さん、コングラチュレーション。

☆**増渕先生卓話ご苦労様です。**
佐藤会員、長島隆行委員、山田会員、武笠会員
稲垣会員、石渡会員、鈴木委員、持田委員
清水治雄会員、横田会員、岡田会員、田山会員

大野年司氏、反町清氏、小山博氏、黒淵陽夫氏
小池利昌氏、小島一男氏、小池英輔氏
(当日出席者)